

一般社団法人 ドローン測量教育研究機構(DSERO)セミナー

## ～ 現場で使えるドローン計測技術とデータ活用の最前線 ～ セミナー参加募集

インフラの老朽化対策や人手不足、生産性向上への対応など、建設・測量業界ではDXによる変革が進んでいます。国土交通省が推進するi-Constructionでは、BIM/CIMの原則適用と3次元データの活用が求められ、ドローンによる高効率・高精度な計測とデータ活用が現場で重要な役割を担いつつあります。本セミナーでは、「現場で使えるドローン計測技術とデータ活用の最前線」をテーマに、国交省関東地方整備局の取組やインフラ点検・計測の事例、高精度データの利活用、AIとの融合による新たな可能性などを、第一線の専門家が分かりやすく解説します。ドローンを現場でどう活かし、取得データをどのように価値へつなげるのか、実務者に役立つヒントを得られるセミナーです。

### <<セミナー概要>>

主催：一般社団法人 ドローン測量教育研究機構(DSERO)

後援：一般社団法人 全国測量設計業協会連合会(全測連)

日時：2026年4月15日(水)13:30～17:30(受付開始 13:00)

会場：測量年金会館 大会議室(東京) <<https://www.s-dkikin.or.jp/fund/access/>>

東京メトロ有楽町線江戸川橋駅(2番出口)徒歩5分・東京メトロ東西線神楽坂駅(矢来町側出口)徒歩5分・都営地下鉄大江戸線牛込神楽坂駅(A1出口)徒歩15分。

参加費：5,000円

CPD発行：CPD 土木および CPD 測量(予定)

### <<セミナープログラム (詳細は DSERO ホームページをご覧ください)>>

- (1) 仮) 関東地整におけるドローン活用の取り組み 仮) 関東地整 災害対策マネジメント室長
- (2) ドローン活用によるインフラ点検と計測事例 アジア航測 事業推進本部 下川 光治
- (3) ドローンによる高精度なデータ取得とその利活用 (株)Survey Life 代表取締役 鶴飼 尚弘
- (4) 地下埋設物のBIM/CIM活用に向けた取り組み 国際航業 事業推進本部 藤木 三智成
- (5) ドローン計測とAI活用の可能性 京都大学名誉教授 大西 有三

- **申し込み方法**：DSERO ウェブサイトの専用フォーム(新着情報・最新イベント)より必要事項をご入力の上、お申し込みください。 <https://dsero.org/>
- **申し込み締切**：2026年4月11日(土)
- **ご注意**：定員(100名程度)に達し次第、受付を締め切らせていただきます。
- **問い合わせ先**：ドローン測量教育研究機構事務局 (E-mail: <https://dsero.org/contact>)